

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

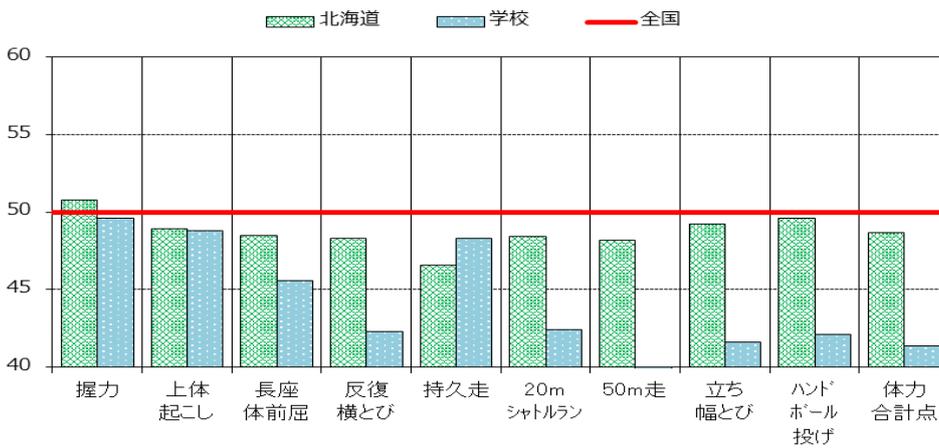
全国の中学校2年生を対象に実施した「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果が公表されました。全国と比較した本校の成果と課題についてお知らせします。

(1) 体格について

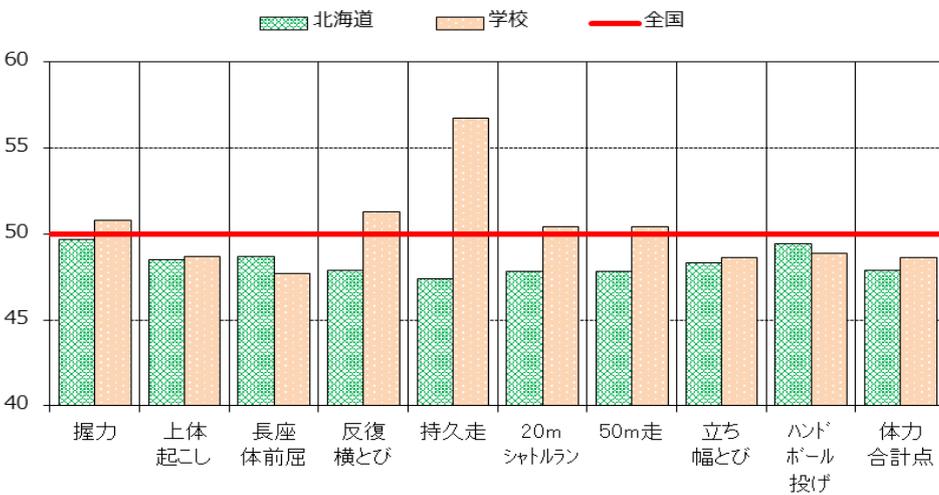
- 【男子】 [身長]全国・全道平均と同程度 [体重]全国・全道平均と同程度
- 【女子】 [身長]全国・全道やや上 [体重]全国・全道より上

(2) 体力・運動能力について

実技調査T得点 (男子)



実技調査T得点 (女子)



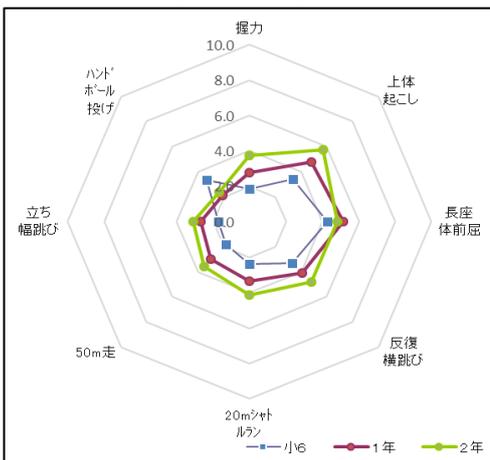
体力・運動能力調査では、男女ともに全国平均を下回る結果となりましたが、「持久走」の種目において、男子は全道平均を、女子では全国・全道平均を大幅に上回りました。

また、経年の課題である「長座体前屈」は、昨年度と比較しても改善傾向となりましたが、継続して改善を要する種目です。

体力・運動能力に関する課題を克服するために、中学校体育授業実践スペシャリストとのTT授業を継続するとともに、体力向上プランに示すとおり、「リズム縄跳び」を体育授業の準備運動に取り入れるなど、神経系への刺激も取組に含めていきます。また、ストレッチ種目も多数用意し、課題克服に努めていきます。

一方で、2年生男女の経年変化をみると、各学年毎に、種目毎の体力数値が高まっていることがわかります。全国・全道平均を参考にすることは大切ですが、あくまでも個にあった指導があってこそその体力と考えますので、より個の指導の充実を図っていきます。

2年生男子経年変化



2年生女子経年変化

